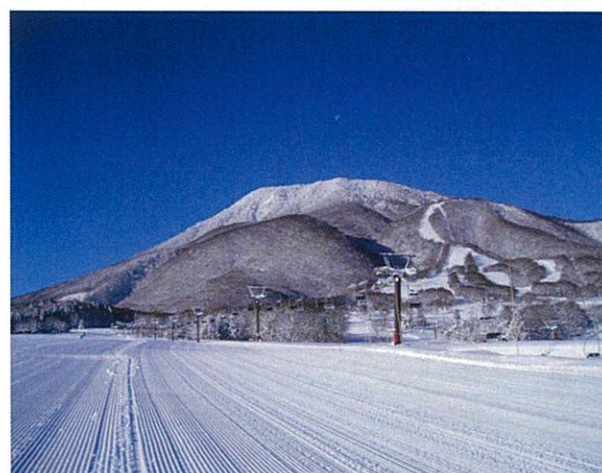




信州黒姫高原体験教育旅行

～ 森の中でアクティブ・ラーニング ～



株式会社ラボランド

現地 ラボランドくろひめ

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 1848

Tel:026-255-5723 Fax:026-255-5724

東京本社

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-3-21 TXビル 2階

Tel:03-6233-0615

株式会社ラボ教育センター

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-3-21 TXビル 2階

Tel: 03-5324-3403 Fax: 03-5324-3409

<https://www.laboland.jp/>

黒姫高原までのアクセス



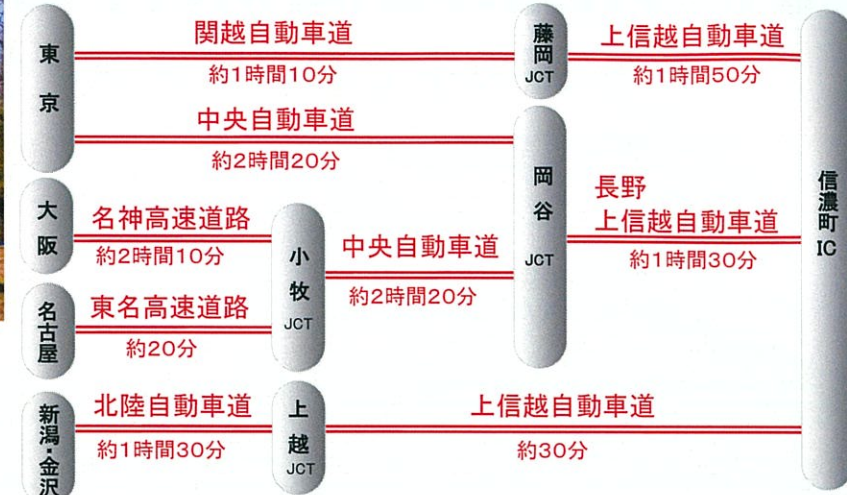
ラボランドくろひめ
 <<所在地>>
 〒389-1303
 長野県上水内郡信濃町黒姫高原
 TEL 026-255-5723
 FAX 026-255-5724

緯度: 36° 49' 34"
 経度: 138° 10' 51"
 標高: 685m

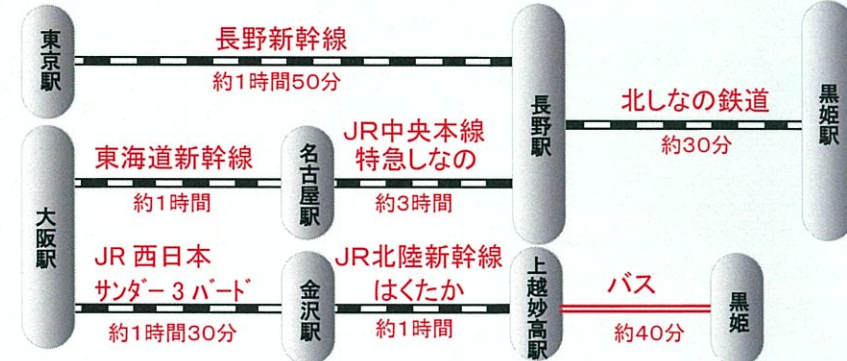
<<交通のご案内>>

- ・北しなの線黒姫駅より車で10分
- ・上信越自動車道信濃町ICより車で3分

お車で



JRで



学校～ラボランドくろひめまでのアクセス

当施設へは信濃町ICより3分(上信越自動車道中野ICより20分)で到着。
 細く曲がりくねった山道を走ることなく渋滞知らず。行き帰りの際車酔いなどの心配も
 少なく到着後に即活動開始も可能です。

活動フィールドは妙高戸隠連山国立公園

妙高戸隠連山国立公園は、平成27年3月27日に、32番目の国立公園として指定されました。
 新潟県と長野県の県境に位置し、妙高山、飯縄山などの火山と、戸隠山、雨飾山などの非火山が連なり、多様な山々が密集した公園です。堰止湖である野尻湖は、ナウマン象の化石の発掘でも有名です。
 (環境省HPより)



施設案内

1) 施設概要

旅館名	ラボランドくろひめ
住所	〒389-1303 長野県上水内郡信濃町大字野尻1848
電話	026-255-5723
ファックス	026-255-5724
ホームページ	https://www.laboland.jp/
Eメール	kurohime@laboland.jp
敷地面積	3万坪(東京ドーム2個分)
建物	標準ロッジ24棟・小ロッジ2棟・本部棟(調理場)・運営本部&医療棟・多目的ホール・売店棟
収容人員	660名
多目的ホール	290㎡(勉強会場210席可能) 冷暖房完備
冷暖房	ロッジ暖房/完備
浴場	ロッジ毎1箇所 4～5名用 カラン3ヶ所
洗面所	ロッジ毎1箇所 4～5名用 蛇口4ヶ所
トイレ	ロッジ毎1箇所 小3、大3
放送設備	全ロッジー斉放送可能
自動販売機	ソフトドリンク1台(本部棟)
防火設備	全ロッジ火災報知器・消火器あり。防火管理者を定めております。
Wi-Fi	本部棟館内にフリーWi-Fiを設置

2) 最寄りの病院・管轄機関

信濃町立信越病院	〒389-1305 長野県上水内郡信濃町柏原380	車で10分	(026) 255-3100
新潟県立妙高病院	〒949-2106 新潟県妙高市大字田口147-1	車で15分	(0255) 86-2003
飯綱町立飯綱病院	〒380-0803 長野県上水内郡飯綱町大字牟礼2220	車で20分	(026) 253-2248
長野中央警察署	〒389-1305 長野県長野市三輪1-6-15	車で40分	(026) 244-1551
長野中央警察信濃町交番	〒389-1305 長野県上水内郡信濃町大字柏原153-1	車で7分	(026) 255-2074
長野市消防局 鳥居川消防署信濃町分署	〒389-1305 長野県上水内郡信濃町柏原1167-1	車で7分	(026) 255-5119
長野保健所	〒380-0936 長野県長野市中御所岡田98-1	車で50分	(026) 223-2131

3) ラボランド内案内図



4) ラボランド宿泊人数

ロッジ名称	数量	2畳当り1名として算出		1.5畳当り1名として算出	
		宿泊人数	総収容人数	宿泊人数	総収容人数
アンデス	4棟	21名	84名	27名	108名
ロッキー	4棟	21名	84名	27名	108名
トンチン	4棟	21名	84名	27名	108名
バイカル	4棟	21名	84名	27名	108名
ヒマラヤ	4棟	21名	84名	27名	108名
ナイル	4棟	21名	84名	27名	108名
白くま	2棟	5名	10名	6名	12名
計	26棟		514名		660名

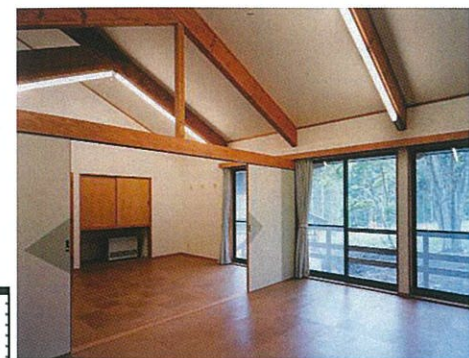
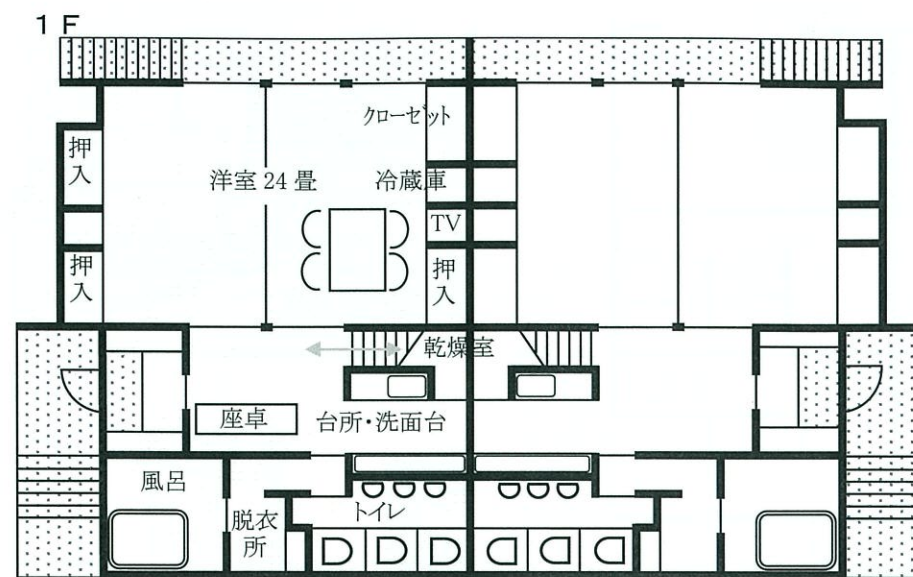


ロッジ周辺



集雲堂

5) 標準ロッジ（アンデス・ロッキー・トンチン・バイカル・ヒマラヤ・ナイル）全24棟



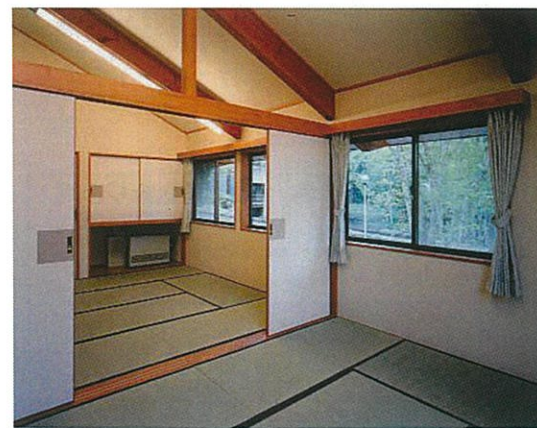
1F 洋室 24畳



食事風景

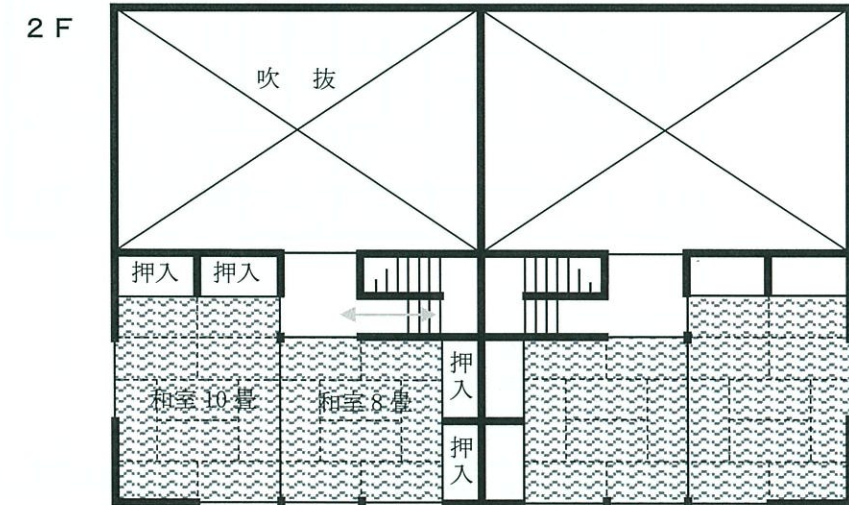


風呂



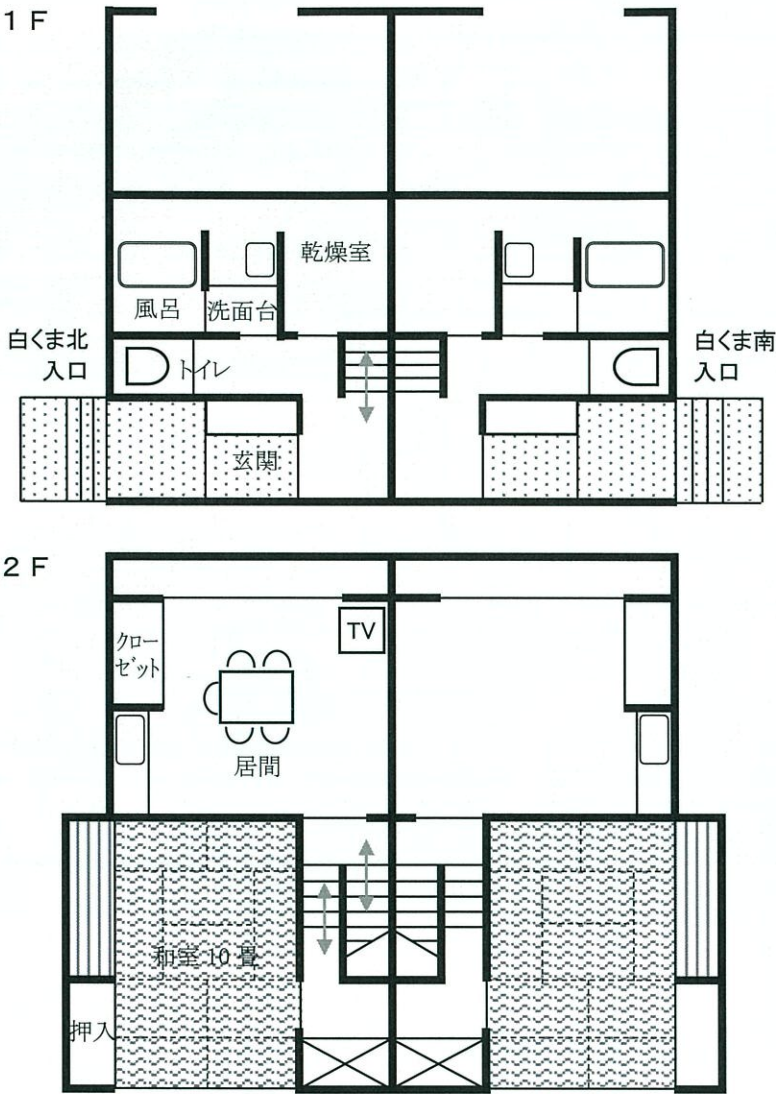
2F 和室

ロッジは1棟を左右対称に
分割された構造になっています



	客室情報	床材	2畳当り1名として算出	1.5畳当り1名として算出
			収容人数	収容人数
1 F	12畳	コルク	6名	8名
	12畳	コルク	6名	8名
	小計		12名	16名
2 F	10畳	和畳	5名	6名
	8畳	和畳	4名	5名
	小計		9名	11名

6) 小ロッジ (白くま) 全2棟



風呂



居間



和室 10 畳

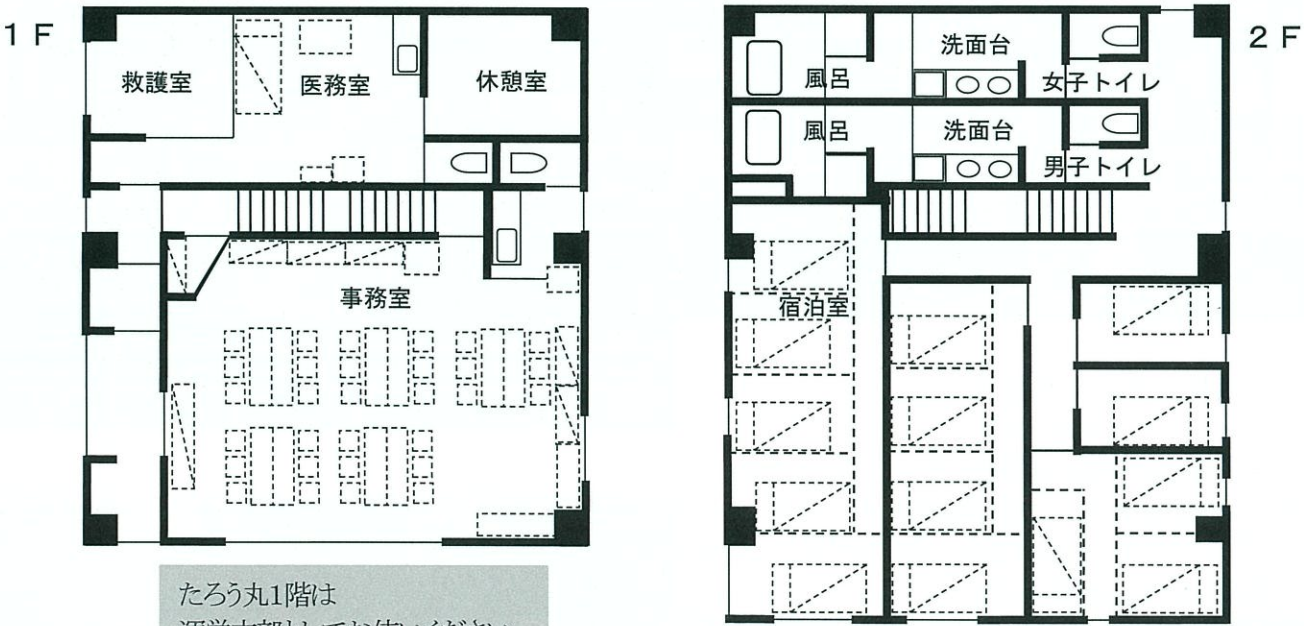


	客室情報	床材	2畳当り1名として算出	1.5畳当り1名として算出
			収容人数	収容人数
2 F	10畳	和畳	5名	6名
	小計		5名	6名

7) 多目的ホール (集雲堂)



8) 運営本部&医療棟 (たろう丸)



たろう丸1階は
運営本部としてお使いください

たろう丸2階は
先生方にご宿泊頂けます



	客室情報	床材	ベッド
2 F	洋室	フローリング	14名
	小計		14名

9) ハイエLEMENTコース

頭上5～7m付近に張られたエレメントを、バディーとともにワイヤーやロープを頼りにチャレンジします。
エレメントは全部で22基。



相手をおもいやる心、相手を信頼する心、コミュニケーション力(相手の声を聴く、自分の気持ちを伝える)スキルが求められます。



10) ローELEMENTコース

グループで与えられた課題をクリアします。
少し不安定な場所で行なう課題が多く、トラブルやハプニングを引き起こし、課題解決していく中で学びにつながります。



9) お食事について

ラボランドくろひめは食缶給食方式での食事となります。
仲間と協力、役割分担して料理をロッジまで運び配膳し食べる。食事の時間も仲間との大切な協同体験の時間の一つとして考えています。

食事については、契約している調理会社への外部委託となります。
調理会社の栄養士スタッフと細かな打合せを行いながら準備を進めますのでご安心ください。料理はグルンパ(本部棟)内の調理場にて調理しご提供いたします。

- 食事会場 調理場より食事を各ロッジに運んで頂きお召し上がり下さい。
屋外でのバーベキューや飯盒炊爨、野外炊事も可能です。
- 食器 料理とともに各ロッジに運んで頂きます。使用後は食缶に入れ調理場へお返してください。使用後は調理場にて洗浄いたします。
- メニュー 近年増加している食物アレルギーにも個々に対応しておりますので事前にご相談下さい。ハラルフードにも対応いたします。
地産地消を取り入れ特に栄養バランスを考えたメニューをご提供しております。

2泊3日食事メニュー(例)

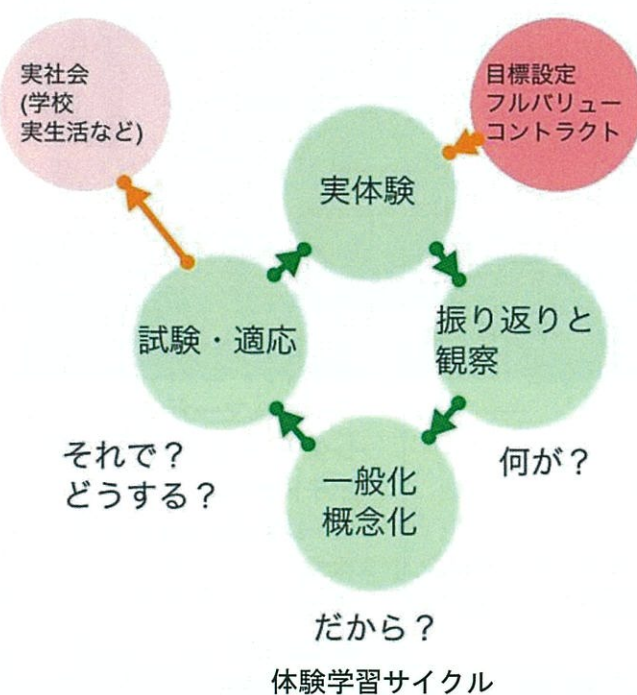
	1日目	2日目	3日目
朝食		・ご飯 ・豆腐味噌汁 ・鮭のマヨネーズ焼き ・ハム ・野菜ソテー ・厚焼き玉子 ・ふりかけ	・ロールパン ・ウィンナー ・ケチャップ&マスタード ・ジャム&マーガリン ・レタス、キャベツ、ゆで卵 ・ポテトサラダ ・コーンポタージュスープ ・牛乳
昼食	・ポークカレー ・福神漬け ・生野菜サラダ ・チキンカツ ・デザート	野外活動用弁当 ・おにぎり ・唐揚げ ・プロセスチーズ ・ソーセージ ・バナナ	・牛丼 ・紅しょうが ・豆腐味噌汁 ・パンパンジーサラダ ・ゼリー
夕食	・きのこ炊き込みご飯 ・さつま汁 ・ハンバーグ(トマトソース) ・スパゲティナポリタン ・生野菜サラダ ・シラスときゅうりの酢の物 ・ヨーグルト	野外バーベキュー ・肉 牛豚鶏、缶、ソーセージ ・野菜 5～6種類 ・焼きソバ、ご飯 ・ホウレン草ともやしのナムル ・プリン	

コミュニケーションキャンププログラム

コミュニケーションキャンプでは、ゆっくりと心をほぐし心の垣根を取り除き、現在の周りの人との関わり方を自ら気づき行動することで、これからの生活に生かしていきます。特に新1年生が春に実施することで学校生活にスムーズに溶け込み退学者が減るという効果も出ています。



ラボランドくろひめでは体験学習サイクルの考え方を取り入れたプログラム作りを提案しています。活動は「説明」→「活動」→「ふりかえり」の流れを繰り返すことによって行われていきます。これを体験学習サイクルといいます。その中でも「ふりかえり」の時間をとても大切にします。参加者が活動やそこで得た体験をその場でふり振り返りながら、いろいろなことに対する「気づき」を得ます。「ふりかえり」は活動をおこなった参加者から出る言葉や、感じ方に焦点を当てながら進められお互いに感じたことを認め合います。これは自分が感じたことを発言し、仲間が感じたことを聞くことによってお互い意見を共有し、仲間をより身近に感じ積極的な行動や発言を促進させます。



様々な課題(ゲーム)を通じて、自らの挑戦(セルフチャレンジ)そして仲間との協力(チームチャレンジ)を実体験することによってコミュニケーションを深めていきます。



野外体験プログラム

●ブッシュクラフト

ブッシュクラフトという言葉は、ブッシュ(森での)+クラフト(技能)という意味です。主に欧米では、「趣味として楽しむアウトドアサバイバル術」のような意味で使われているようで、キャンプとの違いは、最低限の道具しか使わないこと。道具が無い分、技能でカバーする。そこがブッシュクラフトの醍醐味であり楽しさでもあります。



●ツリークライミング

ツリークライミングは専用のロープやサドル(安全带)、安全保護具を利用して木に登り、木や森、自然との一体感を味わう体験活動です。「樹上から」という今までとは違う視点で森を見たり、五感を使い樹上の自然を体感すると新しい発見があります。(TCJ ホームページ抜粋)

●カヌー (1人乗りリバーカヤック)

全国でも屈指の透明度の高い野尻湖にて安全にカヌーで漕ぎ出します。普段の生活している視線とは異なる湖面に近い視線はとても新鮮で、漕ぎ出した瞬間に目の前に新しい世界が広がります。



●黒姫山 (2,053m) 飯綱山 (1,917m) 登山

黒姫山は野尻湖から見ると円錐状の山容で別名「信濃富士」とも呼ばれます。山頂の火口原には七つ池と大池があり黒姫伝説が伝わっています。飯綱山はコニーデ型の休火山で山頂近くには神社があり、その昔は修験が盛んな信仰の山であった山頂からは長野市街が一望できる眺めが素晴らしいです。コースは季節や生徒の体力などを考慮し先生方と打ち合わせを行い決定します。

●ネイチャートレッキング

知識豊富な長野県自然観察インストラクターの案内で野山に入れば、今まで知らなかった驚きの自然と出会うことができます。ただ説明を聞いて歩くだけでなく実際に見て、聞いて、触れて、味わって、嗅いで、五感を使うことによって自然への理解をさらに深いものにします。





●ナイトウォーク・星空観察

あたりまえに人工物に取り囲まれて暮らす私達にとって、自然の中に暮らす野生生物に思いをはせ、自然の営みを思うのは難しいことかもしれません。しかし、暗闇の動物達の生活圏にそっと入れてもらうことで小動物の気持ちに近づけたり、星のまたたきに宇宙の存在を実感できたり、いつもとは違った立場で自分を見つめ感ずることでしょう。学芸員による星空の説明も手配可能です。



●キャンプファイヤー

薪組みから音響設備までご用意致します。演出によって投光機等必要な場合はお申し付けください。ラボランド周辺は民家も少ないため周辺への配慮も心配ありません。花火師による打ち上げ花火も手配可能です。

地域文化体験プログラム

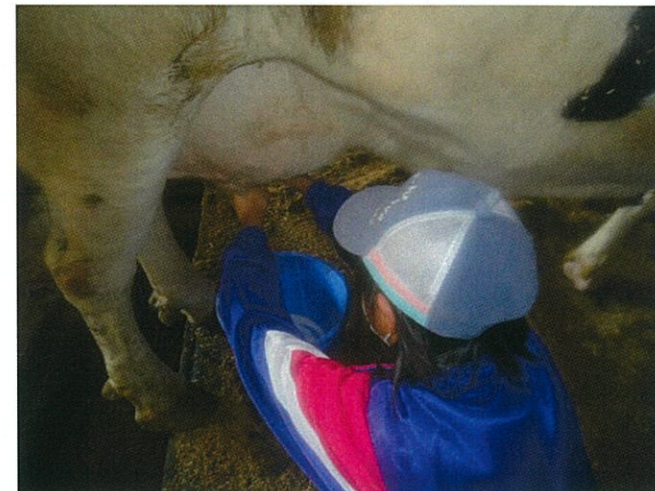
●林業体験

季節に応じ、植林や下刈り・枝打ち等の作業を体験します。地元の林業のプロが指導致しますので安心してお任せ下さい。山林が海を育てるエコロジーへの理解も深まります。



●農業体験

田植えや野菜の苗の植付けなど季節に応じた農家生活体験が出来ます。農山村生活体験(民泊)も手配可能です御相談下さい。



●酪農体験

『黒姫高原のうまい牛乳』を生産する牧場にて、搾乳や牛舎の清掃などの酪農体験が出来ます。牧場ではエコ豚の飼育もしており、エコ豚の世話の体験が可能です。

クラフト作りプログラム

●ウッドクラフト

森の中にはたくさんの宝物があります。森の中を散歩して自ら集めた木の実や枝などを使って思い思いに表現します。世界にひとつしかないオリジナルのクラフト作りを楽しんでください。



●草木染

天然の植物を植物染料として染める方法が草木染です。ほとんどすべての植物が、染料になると考えて良いです。花や葉・茎・根・木の枝葉・樹皮・など、庭や散歩道でいつも目にする植物達。また身近なキッチンの、玉ねぎやナスや果実の皮、小豆や黒豆の煮汁、インスタントコーヒーや紅茶も染料になります。

●わら細工

約 50 年位前まで、農家の人々は主食であるお米を栽培して、そこから得られるものすべてを利用して生活していました。中でも、脱穀後の「稲わら」は俵(たわら)、むしろ、荒縄、たたみ、たい肥など捨てることなくすべて生活に利用していました。稲わらをどのように利用していたのかを体験し、エコに通じる昔の人たちの工夫や知恵を楽しみながら学びましょう。



ほかにも色々ご用意しています

食育プログラム



●飯盒炊さん



●青竹バームクーヘン



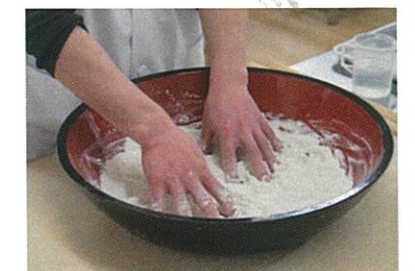
●パン・ジャムづくり



●野外バーベキュー



●ダッチオーブン



●蕎麦打ち



歴史文化施設見学プログラム

◇ 町内施設（それぞれの施設で学芸員の説明を受けることも体験も可能です）

◇ 一茶記念館



◇ 黒姫童話館

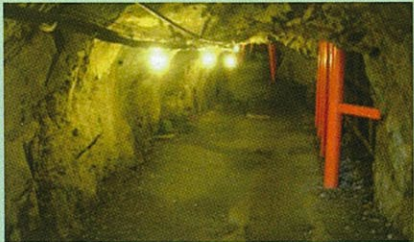


◇ 野尻湖ナウマンゾウ博物館



◆ 町外施設（黒姫からバスで1時間圏内に色々な見どころがあります）

◆ 川中島・松代エリア



松代大本営・川中島合戦跡他

◆ 小布施・須坂エリア



北斎館・岩松院・田中邸他

◆ 長野市街



善光寺・オリンピック記念アリーナ他

(注) 少人数時は長野、小布施は黒姫駅まで送迎させていただきます。以降は列車やタクシーをご利用下さい。

ラボランドくろひめからのお願い

生徒様の知的・身体的障害に関する情報は事前にお知らせくださいますようお願い申し上げます。状況を事前に把握していることにより適正な指導員を配置でき講習が安全かつスムーズに進めることができます。ただ、障害を持つ生徒様が他の生徒様と同じ体験をされることは素晴らしいことでサポート致しますが、冒険的要素を含む体験には多少なりとも危険もはらんでおりますことを、ご承知置きください。学校様におかれましては、個人の障害の程度を考慮しつつ、参加・不参加も含めて充分にご検討下さい。ラボランドと致しましては安全面に万全を期すことはもちろん、インストラクターの増員（有料）・個別班設定などで体験が可能なのであればできる限りお手伝いをさせていただきたいと考えております。



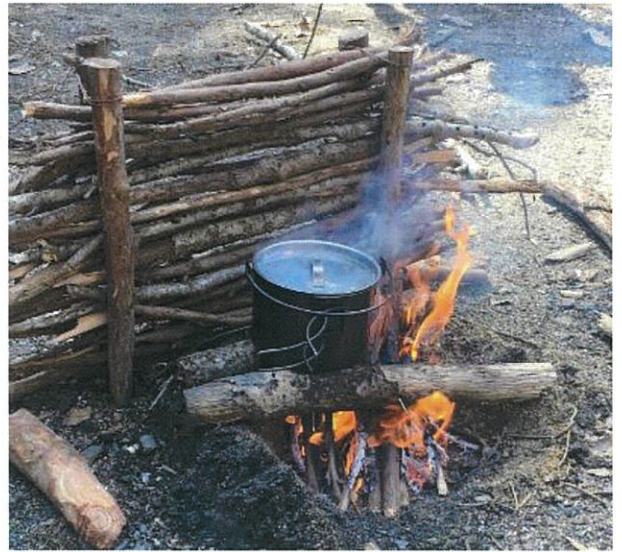
体験教育旅行お打合せ事項

1	全館貸切	一校一館を原則に 300 人以上にて貸切とさせていただきます。
2	歓迎ご挨拶	入村式又は、ご到着集会時にご挨拶と構内のご案内をさせていただきます。
3	お部屋割り	収容人数を目安にロッジ割りして頂けます。医療棟 2 階も先生方に宿泊していただけます。
4	入室方法	荷物を持ってそのままロッジにお入りください。
5	ルームキー	先生方にて鍵の使用、不使用はお選び下さい。鍵使用時には万が一中から施錠してしまった場合にはマスターキーの貸し出しも行います。
6	ルームバス	各ロッジにあり、いつでも利用可能です。女子生徒が生理等の理由で他の生徒と一緒にの浴室を使用出来ない場合は医療棟などで入浴下さい。
7	冷蔵庫	全棟にごさいます。庫内は空にてオープンにしておりますのでご利用ください。
8	冷暖房	暖房はお部屋ごとに調節ができます。冷房はございません。
9	室内テレビ	全棟に設置してあり無料でご利用いただけます。ご希望で施錠し使用できないようにもできます。
10	室内電話	全室にごさいます。本部棟との連絡のみ可能です。
11	水道水	ロッジの水は上水道を使用していますので、そのままお飲みいただけます。
12	貴重品管理	ロッジごとの貴重品袋が有り、本部棟にてお預かり可能です。出入れが必要時は混雑が予想されますので、預入れ引き出しは代表者のみの対応にてお願いいたします。
13	寝具	各部屋の押入れにご用意しておりますのでセルフサービスにてお願い致します。最終日にシーツ・掛けカバー・枕カバーを全てお取り頂き、1枚のシーツに風呂敷つつみに縛って玄関にお出しください。シーツを取った後布団類は種類別にたたみ部屋の隅に積んで下さい。
14	ドライヤー	各ロッジに1台にごさいます。電気容量の都合上持ち込みでの使用はご遠慮下さい。
15	音楽放送	開・閉校式会場でも流せます。校歌テープ等ご持参下さい。
16	構内放送	全館・全室に入ります、放送は本部棟(たろう丸)からとなります。
17	大浴場	各ロッジで入浴となるので大浴場はございません。
18	食事メニュー	近年増加している食物アレルギーにも個々に対応しておりますので事前にご相談下さい。地産地消を取り入れ特に栄養バランスを考えたメニューをご提供しております。
19	食事会場	調理場より食事を生徒様に運んで頂き、各ロッジにてお召し上がり下さい。メニューはラボランドにて作成し事前にご提案差し上げます。
20	食器片付け	食器の洗浄は不要です。食缶に入れ調理場へ運んで下さい。
21	全体行事	全員が集まる朝会等は広場もしくは多目的ホールを利用下さい。
22	売店	御利用の有無はご指示の通りにいたします。時間指定も可能です。
23	自動販売機	御利用の有無はご指示の通りにいたします。時間指定も可能です。
24	見学者	町内観光送迎致します。町外の観光へは最寄りの黒姫駅まで送迎いたします。
25	シオリ	ドア名簿・シオリは出来次第、ラボランド宛に2部(冬季は3部)お送り願います。
26	体験の手配	手配の関係で体験は半年前に実施体験、各体験最大人数の決定をお願いいたします。1か月前には各体験の大枠の人数をご連絡頂ければスムーズに体験の手配が完了いたします。
27	活動中の安全管理	ラボランド内に本部を設営し、問題発生時には即対応できる体制をとっています。業務用無線の貸出しも可能で常に全体の動きの把握が可能です。
28	病気・ケガ	ラボランドの車両で送迎致します。(町立信越病院まで10分、県立妙高病院まで15分) 両病院共、保険証コピーで対応可能ですので事前にご用意頂く事をお勧めします。24時間受付救急指定信濃町立信越病院は病床100床を数え内科、外科、整形外科等 9 科を有する総合病院です。またラボ本部棟にはAEDも設置しております。
29	避難場所	敷地内の安全には万全を期しておりますが、非常の際はラボランド下駐車場が避難場所となっておりますので従業員の指示に従い避難をお願いいたします。
30	発控室	出発時間によっては多目的ホール又はバス等へ荷物の移動をお願いすることがあります。

災害時にも役立つ！

Bushcraft

ブッシュクラフトプログラム



ブッシュクラフトって何？

ブッシュクラフトという言葉は、ブッシュ（森での）＋クラフト（技能）という意味です。

主に欧米では、「趣味として楽しむアウトドアサバイバル術」のような意味で使われているようです。

キャンプとの違いは、最低限の道具しか使わないこと。道具が無い分、技能でカバーする。

そこがブッシュクラフトの醍醐味であり、楽しさでもあります。

- ・楽しい「趣味」でありながら、イザという時に役立つ色んな場面で役に立つロープワークを覚える。
- ・テントは使わないけど、シート（タープ）や枝を利用して寝床を作る。
- ・網はないけど、魚や肉を美味しく焼いてみる。



ブッシュクラフトには楽しい趣味の要素が一杯です。

更に、それを体系的に学んでいけば、ハイキング中や災害時に孤立してしまった時などの「イザ」という場面で大活躍する技術です。

災害時、何故 72 時間がタイムリミットなのか？

大きな災害が起きたあと、「救出のタイムリミットは 72 時間」という言葉を聞いた事がある方は多いかと思います。

72 時間を過ぎると、例えば孤立してしまった人々の生存率が、ガクンと下がるのです。

何故 72 時間なのか？それにはハッキリとした理由があります。その理由を知っておけば、そしてそれに対しての対策を知っていれば、72 時間以上を生き延びる事は、決して難しくありません。趣味として楽しみながら、「命を守るには、どんな事に気をつけるべきか？どんな技術が必要か？」をしっかりと身につけていきます。



「一から」でなく、「ゼロから」学びます

どんなものでも、練習を始めたその日に、いきなり「試合」に出たら大変な事になります。

生き延びる術 = サバイバル術も一緒です。

いきなり何も持たずに、何も知らないまま、山奥での「実習」はしません。ナイフ等の道具の使い方、シェルターの作り方、火のおこし方、水の確保の方法などそれらを先ずはしっかりと学び、覚えることから始めます。



- ◆催行人数 10人～40人 ※10人1グループにインストラクター1名（最大4グループ）
- ◆コース 半日コース 4,500円、1日コース 7,000円
- ◆主な内容 半日コース ナイフ使い方、ロープワーク、シェルターづくり、火おこし
1日コース 半日コース＋簡単な調理＋水の確保
※ご希望の時間や体験内容がある場合はご相談ください
- ◆指導員 JBS 認定ブッシュクラフトインストラクター



ラボランドくろひめ

大地の教室 Since 1971

【お問合せ】

大地の教室 ラボランドくろひめ（担当：道上・金原）

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 1848

Tel : 026-255-5723 Fax : 026-255-5724

URL: <https://www.laboland.jp>

mail: kurohime@laboland.co.jp

Communication Camp Program

I. コミュニケーションキャンプとは

経済産業省では、人生100年時代の社会人基礎力について「チームで働く力」「前に踏み出す力」「考え抜く力」の3つの力を学生の間に身に着けてほしいと提言しています。そのような人材になるための有すべき資質の筆頭はコミュニケーション能力と挙げられています。

本プログラムでは「コミュニケーション能力」を単なる意思伝達能力だけでなく、幅広く「人間力」を養い、経済産業省が提唱する3つの力を身に着けるようにデザインされています。

II. プログラムの特徴

① 体験学習サイクル

「体験」したことを「振り返り」、「一般化」し、「実生活に生かし」といくという一連の流れ（体験学習サイクル）のもとに、プログラムは組み立てられています。活動自体を楽しむことは勿論ですが、そこで得た気づきが他の場面でも生きるように働きかけています。そのような流れを意図的に組み立てているのが大きな特徴です。



② 個から全体へのコミュニケーションの広がり

体験を通じて、自分との葛藤・挑戦（セルフチャレンジ）の段階から、自分を表現する、周りとの調和を図る、自分の役割を発見し能動的に動く（チームチャレンジ）レベルまで引き上げます。個から全体へ、友達からクラスへ、ひいては学年全体のコミュニケーションの輪を広げていくことを目指します。

③ 自己認識プログラム

ゲームやオリエンテーリングなどを通してグループワークと振り返りによる体感的な確認による自己の課題明確化を行います。次のステップとして、課題達成志向・自信・状況把握能力・判断力・対応力・チームワーク等が求められる中で自分自身の課題への取り組み姿勢、チームへのかかわり方など現状課題へアプローチしていきます。課題を通して、今後の課題明確化、研修の振り返り、フィードバックを通して、基本姿勢・基本能力の強み弱みを明らかにして自分の位置を確認します。



III. プログラムの期待できる効果

① 学校生活のスムーズなスタートを促します

新入生同士や先生方とのコミュニケーションは学校生活をスタートさせる為には不可欠です。心の壁を取り除きお互いが失敗を笑いで吹き飛ばせるようなアクティビティにあふれています。

② 孤独感を軽減し退学者を減らします

課題を通して、様々な場面でクラスの一員としての責任・役割を意識し発言行動する力を身につけます。

③ 自己内観力を鍛えます

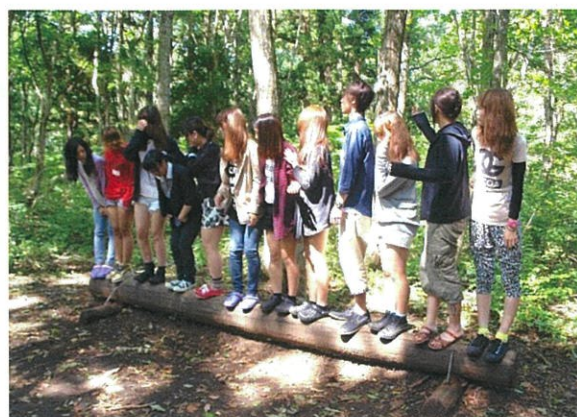
自らと向き合い、今の自分に足りないもの、これから必要とするものを理解し、自己の意思を形成する確認する力を養います。

④ 日常生活を改善します

体験の楽しさだけでなく、ひとつ屋根の下規則正しい生活を送ること、話を聞く姿勢や挨拶を習慣化することは、学習生活の向上に繋がります。

⑤ 協力・信頼・チャレンジ精神を育みます

思考や表現のプロセスについて振り返りを行ない、自分がチーム内で果たせる様々な可能性に気づき、将来に向けてのチャレンジ精神を育みます。



IV. プログラムプラン (2泊3日プログラム例)

入学してすぐに行われるオリエンテーションキャンプを発展させ、自然体験をベースに学生間や学生と先生間のコミュニケーションに特化したプログラムです。

キャンプ後の学級運営に効果を発揮しています。

	1日目		2日目		3日目	
	内容		内容		内容	
7:00			起床朝食		起床朝食	
8:00						
9:00	学校出発		⑥ ローエレメント		⑩クラスアイスブレイク	
10:00						
11:00						
12:00	ラボラント着		昼食		昼食	
13:00	開校式	⑥ アイスブレイク	⑥トレッキング等	閉校式	⑪振り返り	
14:00					ラボラント発	
15:00						
16:00		②野外炊飯				
17:00	夕食		夕食	⑦バーベキュー	学校到着	
18:00						
19:00		④ ナイトウォーク		⑧キャンプファイヤー		
20:00		⑤ 振り返り		⑨振り返り		
21:00	入浴		入浴			
22:00	就寝		就寝			
23:00						

- ◆催行人数 20人～240人
- ◆コース 2泊3日 6食付き
- ◆指導員 1班10～12人担当
- ◆料金 参加者1人 21,000円～

【お問合せ】

大地の教室 ラボランドくろひめ (担当：道上・金原)
〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 1848

Tel : 026-255-5723 Fax : 026-255-5724

URL: <https://www.laboland.jp>

mail: kurohime@laboland.jp

楽しみ方は**無限大**です！
オーダーメイドの休日
をお過ごし下さい



A group of people, including children and adults, are gathered around a large, bright bonfire at night. The fire is the central focus, casting a warm glow. In the background, dark silhouettes of mountains are visible against the night sky. The scene is set outdoors on a grassy area.

- ロッジにないもの
洗面用具、浴衣 等

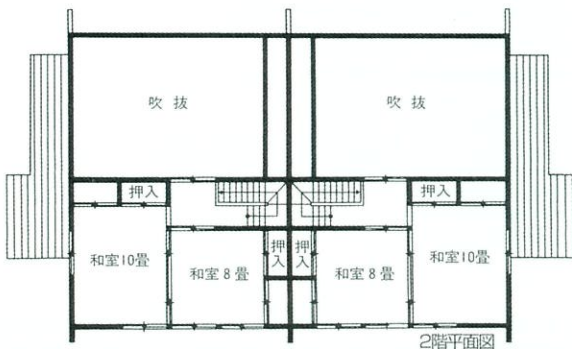
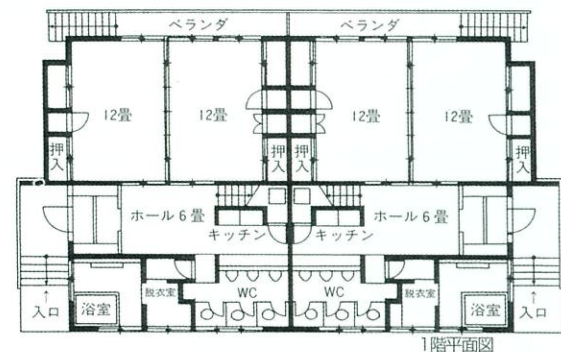


施設概要



- ロッジAタイプ (各ロッジ2階建て)
1階 / ホール、バス、トイレ、乾燥室
2階 / 10畳和室、10畳リビング、キッチン
- ロッジBタイプ (各ロッジ2階建て)
1階 / 12畳2間 (フローリング)、バス、トイレ、乾燥室、キッチン
2階 / 10畳和室、8畳和室
- ロッジCタイプ (Bタイプ×2仕様)
- 集会所 (300名まで・集雲堂)
和風ゲストハウス／鴻来坊、総絵造、茶室、いろいろ
- 付帯施設
本部管理棟 (厨房)、駐車場、ハイロープ、ローエレメント、多目的広場
収容人員 / 600名
敷地面積 / 100,000㎡ (約3万坪)

ロッジの間取り図 (B・Cタイプ)



交通のご案内



JR	東京	長野新幹線 1時間30分	長野	しなの鉄道 30分	黒姫駅	5分
	大阪	東海道新幹線 1時間	名古屋	中央線 (しなの) 3時間		
	東京	関越自動車道 1時間10分	信濃JCT	上信越自動車道 1時間50分		
	大阪	名神高速道路 2時間10分	小牧JCT	中央自動車道 2時間10分		
自動車	名古屋	中央自動車道 20分	上越JCT	上信越自動車道 20分	信濃町IC	7分
	新潟	北陸自動車道				
	金沢					

●車で10分圏内にスーパー、コンビニ、総合病院があります。



森のロッジ村

ラボランドくるひめ

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 1848
TEL.026-255-5723 FAX.026-255-5724

東京事務所

〒160-0023 新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビル
TEL.03-5324-3424 FAX.03-5324-3425

お問い合わせ・お申込みは



森のロッジ村
北信濃黒姫高原

ラボランドくるひめ



www.laboland.jp